

令和7年3月

保護者の皆様
地域の皆様

世田谷区立芦花小学校
校長 石田 孝士

令和7年度の学校経営について

平素より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。令和6年度の学校関係者評価を得て、同委員会よりその報告書をいただきました。保護者や地域の皆様のご協力でアンケートの回収率が年々向上しております。この報告書を受け、来年度の世田谷区教育委員会の施策を鑑み、学校経営方針と教育課程の改善を行いました。本校の子どもたちが生き生きと学校生活を送れるように、令和7年度も教職員一同「チーム芦花小」を合言葉に取り組んでまいります。今後とも、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

<令和7年度の基本方針>

地域とともに豊かな人間関係を築き、一人一人の子どもが自己実現できる学校

○子どものための学校

- ・「せたがや探究的な学び」を推進し「探究プロセス」「共感・協働」をキーワードとして、芦花小学校周辺の地域との関連付けながら学ぶようにしていきます。
- ・教育DXを更に推進する。一人1台の学習用端末を活用し「せたがや探究的な学び」等を進めるとともに「学びの個別最適化」を図っていきます。
- ・芦花っ子タイムなど特別活動の充実を図り、「思いやり」と「あこがれ」の気持ちを育てていきます。

○教員がプロとして互いに高めあう学校

- ・「子どものために」を常に考え、更に組織的に指導していきます。
- ・教員が常に指導力の向上を図るために、研究・研修に参加しやすい環境をつくっていきます。来年度は、これまでの学級活動(1)の実践を継承して国語科の指導法について研究していきます。

○地域・保護者と協力して連携する学校

- ・地域や地域人材を活用し、「地域大好き」、「粕谷・烏山大好き」という子どもを育てます。
- ・芦花中学校との交流や連携を更に多くして、中学校の情報を今後とも発信していきます。

○「キャリア・未来デザイン教育」の推進

- ・自らの成長を実感できるように、「キャリアパスポート」を活用していきます

- ・学級活動(3)「一人一人のキャリアの形成と自己実現」の授業の充実を図っていきます。

○危機の予測・回避・管理

- ・児童が、安全に学校生活を送ることができるように教職員が組織的に連携して指導を更に行っていきます。

○働き方改革

- ・教師が心身ともに健康で、児童と向き合う時間を確保するために「働き方改革」を推進していきます。この点につきましては、保護者や地域の皆様のご理解とご協力が不可欠です。よろしく願いいたします。